

西の国から

関西支部



「I」今年の支部総会は2022年1月23日(日)、新型コロナオミクロン株蔓延の中 昨年続きオンライン方式で開催いたしました。今回も塚原繁美さんがMCを務めてくれたおかげで、同窓生が少ない関西支部ならではのアットホームな会になったと自負しております。

New face3名が加わり6名、総勢17名に参加頂きました。本部から野村会長はじめ3名、校友会樋口事務局長、現役学生サークルYai!の2名、米沢工業会4名、鶴窓会1名です。今年もvirus畏るべしということをいくつも実感しました。

1. 当初出席予定だった *Yai!* 元編集長の松浦優里香様が virus 対策のため急遽仕事で欠席になりました。

2. 昨年 11 月コロナが落ち着きを見せていたことで、支部のオンライン交流会で Face to face の支部総会を申し合わせましたが、里村が自宅の 2F の階段から落下しひどい打撲傷を負ったので急遽参加者 6 名と mail で相談し、オンライン方式に変更をお願いしました。関西ふすま同窓会長年の会場がコロナのため閉店し、新しい会場探しや価格交渉が無理だったので。但し現在のオミクロン株蔓延からすると、この変更はまさに怪我の功名でした。

はじめに里村から 2021 年活動報告、2022 年活動計画、2021 年収支報告、2023 年総会会場の案の提示を行いました。

次にいつもながら校友会樋口事務局長のご厚意で写真提示で「母校の今」の紹介がありました。

本部野村会長からは 5 年の準備期間をかけた 100 年記念祭の様子や苦労話の報告がありました。

続いて参加者が自己紹介、近況報告を行いました。

現役学生サークル *Yai!* の 2 名が活動状況として、2 冊の free paper 発刊に加え学生目線による県議会に意見具申したことを発表。

各自の自己紹介はいずれも誠にユニークでした。是非来年は参加してご自分でお確かめ下さい。

例を幾つかを紹介しましょう。

1. 関西ふすま会加藤様。

現在は中学でロシア語教師、ロシア語検定 1 級挑戦中。英語・ロシア語 license guide。元々は高校歴史教師。

2. 関西ふすま会中西淳子様

JAICA で理科教師としてアフリカマラウイに 2 年間派遣。英語 license guide。

3. 関西ふすま会工藤康弘様

関西大学ドイツ語教授。今回は旧東ドイツのユニークな交通信号紹介。

4. 米沢工業会山崎和治様

那須高原に 10 年かけて友人 20 人と山小屋建設、34 名宿泊可。関西ふすま会 member も利用可。

5. 米沢工業会前田紀和様

米沢工業会関西支部総会は来年以降も on line hybrid の方向で。新機器も導入。関西ふすま会が必要なら技術支援可。

6. 鶴窓会岡勝利様

現在和歌山県九度山で 47 代目柿生産者

関西ふすま会モットーは「誰もが得意技を活かし、若人を主役にする場に」です。

今回の支部総会で里村は、塚原様を筆頭に関西支部存続を可能にすると思われる member にやっと巡り合えたと感じました。

【Ⅱ】支部総会終了後、On line で繋がらない 100 名程の同窓会名簿登録関西支部会員あて郵送で総会の様子や事務連絡、近況報告、変更した E mail アドレスなどを同封葉書でお知らせ頂くようお願い致しました。

その結果の実体や私見ですが、私が同窓会運営について感じている事を関西支部特有だけでなく、全国共通と思われることを述べてみたいと思います。

1. 返信が年々減少していること。
2. 宛先不明での返信が絶えない事。
3. 電話による特殊詐欺横行する中電話連絡がなかなか難しい事。
4. 高齢会員ご家族から、諸事情で今後の連絡辞退が増加傾向にある事。
5. E mail アドレスをお知らせ頂いた方に連絡した場合、私より先輩の場合 On line は E mail が限度との回答や若い方の場合無回答の例がある。
6. 旧制高校卒業者の方からは virus に人類が翻弄されている中、数人から体調問題から参加は出来ないけれど長期間同窓会を守り続けていると感謝の言葉や年会費納入を頂いております。
7. 私の運営能力の問題もあると思いますが、若い世代にとり同窓会が魅力ある存在なのか常に考え行動して行かなければならないと思っています。
8. 米沢工業会関西支部の努力は SNS 能力は当然として大変参考になります。凄いと感じ参考にしています。私もそうでしたが時間の優先度は若い時は仕事にならざるを得ないと思います。日本の経済的な地位が低下している現在は余計にそうだと思います。

9. 電話による特殊詐欺横行後、民間企業の OB 会名簿は発行後管理が明らかに変わりました。詐欺犯の最大の情報源は名簿です。新名簿発行時には旧名簿は、発行者の費用負担で回収裁断をルール化公知しています。
10. 若い同窓生は Native SNS 世代です。当然個人情報にも敏感です。同窓会名簿は個人情報成立後連絡先空白や、本部の苦労は理解できますが実家経由で本人に連絡を期待しての掲載が見受けられます。
11. 随分前に私は、総会席上我々の同窓会も名簿管理に民間企業を見習うべきことを提案しました。百年記念祭を終えた今、早急に実施すべきと思います。若い同窓生の信頼安心に繋がると考えます。
12. 百年記念テーマ「伝統を紡ぎ未来に続く」を実現するには若い人の参加が不可欠です。関西支部の実体から見て、同窓会全体が今は「未来に続く」に重心を置くべきと感じます。私は不得手ですが、SNS の活用もその一例と思います。関西支部でも、やっとな後期高齢者の私でなく若い世代の同窓生が活躍してくれそうです。

里村義征・文理 14 回法律(1966 年)